

## 生成 AI についての公開質問状回答

政党名：社会民主党

記入者：政策審議会 松本 貴裕

① 権利者に無断で生成される AI 音声/映像/画像をどう思うか。

生成 AI は権利者の許可を得ず多数のコンテンツを学習し、権利者の作風を模したコンテンツや複数の権利者の作風を融合したコンテンツを無限に作り出しています。権利者が得るべき利益を保護するためにも、混乱している AI 生成物に関するルールを定め、AI 生成物による著作権侵害行為の判断基準の明確化を行う必要があります。

②無断学習を可能にする現状の著作権法の改正は必要だと考えますか。

AI の規制や、デジタル時代の著作権のあり方について議論し、ルールを定め法律をつくる必要があると考えます。

③生成 AI による権利侵害に対応する法整備は必要だと考えますか。

生成 AI がアーティストらの作品や俳優らの声などを収集し学習する過程での、プライバシー侵害や個人情報保護のための措置を法制化する必要があると考えます。AI の活用が無秩序にすすむ一方で、活用のルールや規制の取り組みが立ち後れています。すでに EU では「AI 規制法」が成立しており、段階的に施行されています。日本も国際的な合意の水準を踏まえ、早期に法制度の整備を行うべきです。